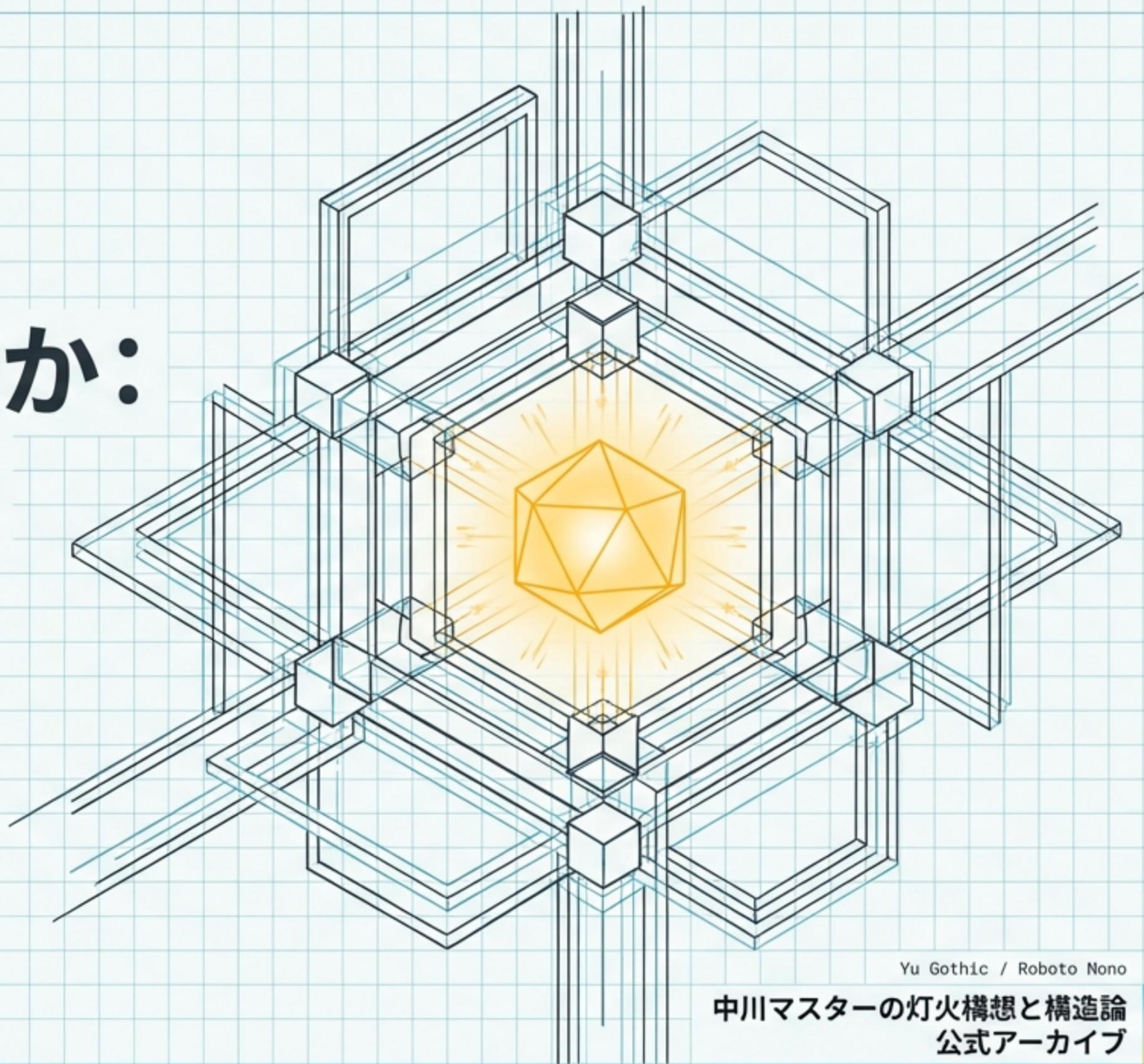


耐久文明とは何か： 再生なき生存の 構造定義

THE STRUCTURAL DEFINITION
OF SURVIVAL WITHOUT
REGENERATION



Yu Gothic / Roboto Nono

中川マスターの灯火構想と構造論
公式アーカイブ

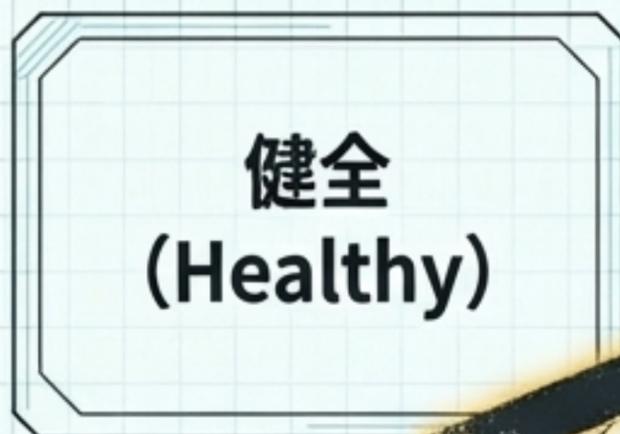


現代社会の奇妙な状態

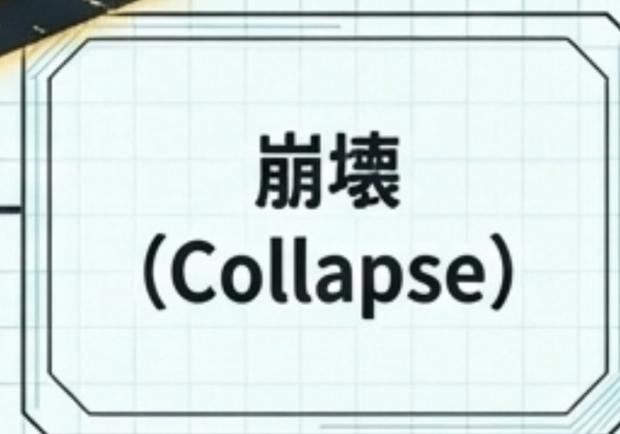


健全か、崩壊かという二元論の罭

SYS_DIAG_02
[X:612, Y:188]
STATUS: REJECTED_MODEL



[X:220, Y:540]
POLE_A: OPTIMAL_STATE



[X:1060, Y:540]
POLE_B: SYSTEM_FAILURE

文明の現在地は、この直線状には存在しない。

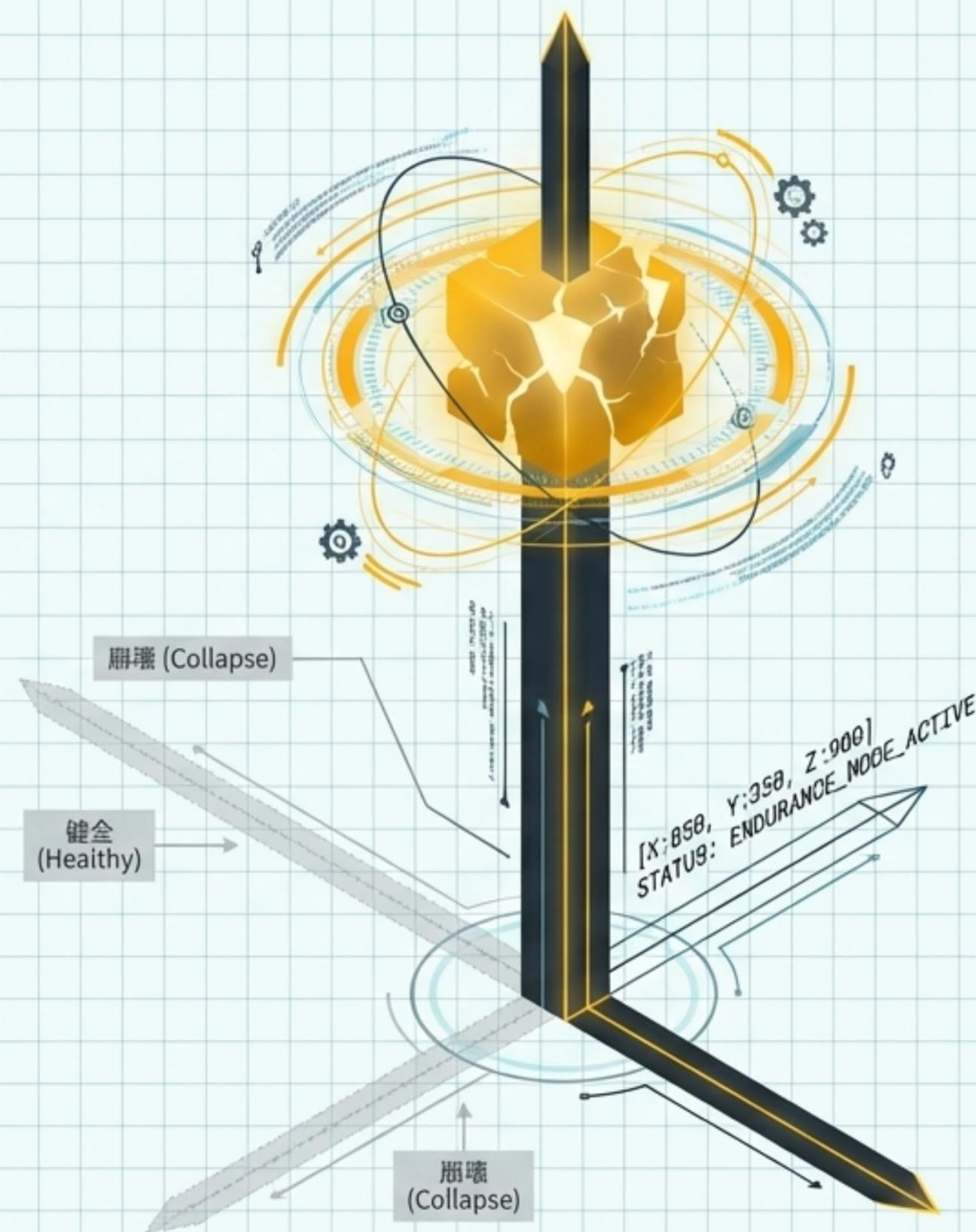
DATA_ANALYSIS: BINARY_FALLACY
ERR: NON_LINEAR_SYSTEM DETECTED

SYS_DIAG_03 [X:220, Y:250]
STATUS: PHASE_III_ACTIVE

第三の相：「耐久文明」

崩壊を内部に抱えたまま、
動作だけを維持している文明の相。

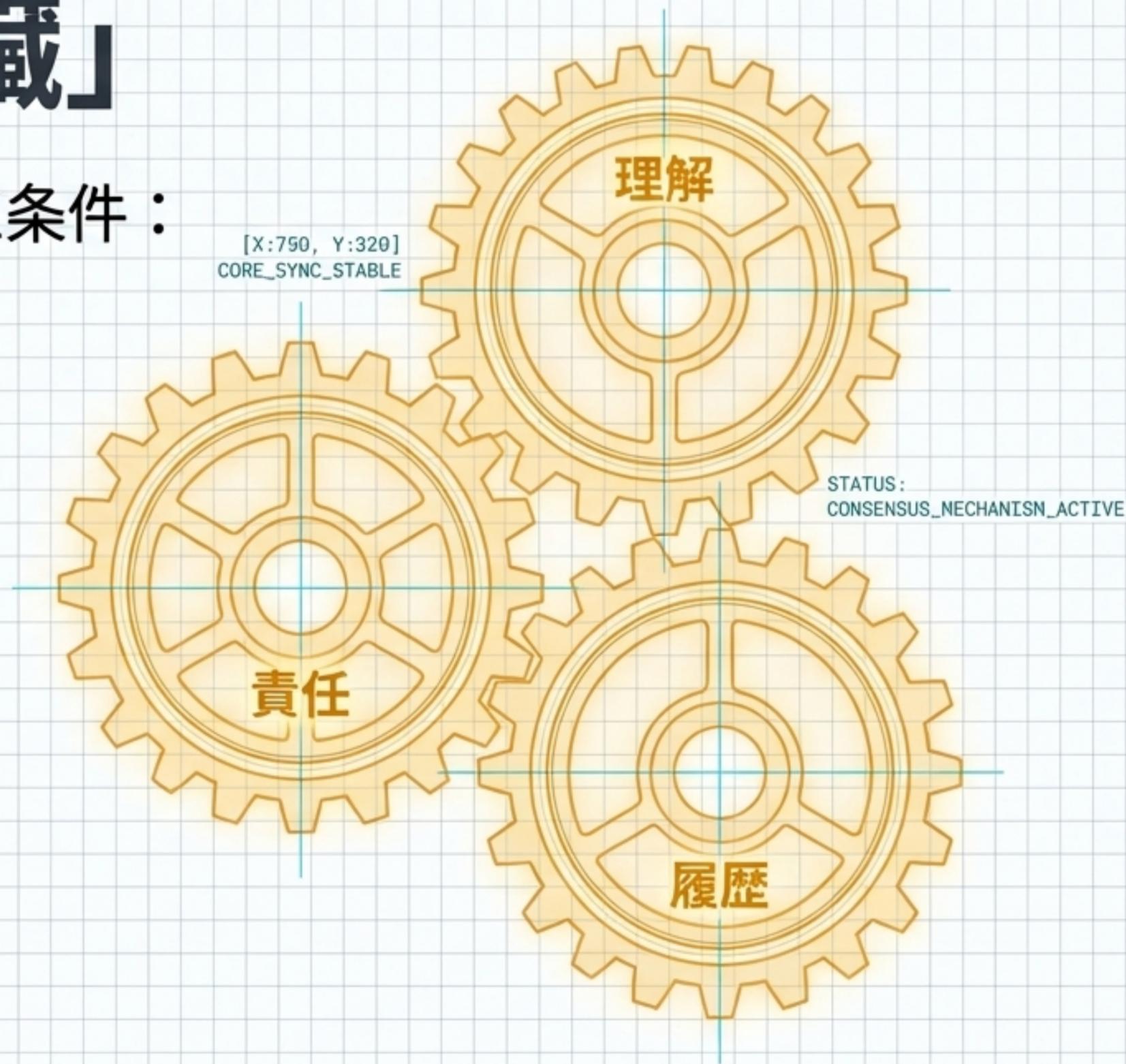
SYS_DIAG_03 [X:220, Y:250]
STATUS: PHASE_III_ACTIVE



合意文明の「心臓」

社会の主要な意思決定を接続する三条件：

- 理解 (Understanding)
- 責任 (Responsibility)
- 履歴 (History)



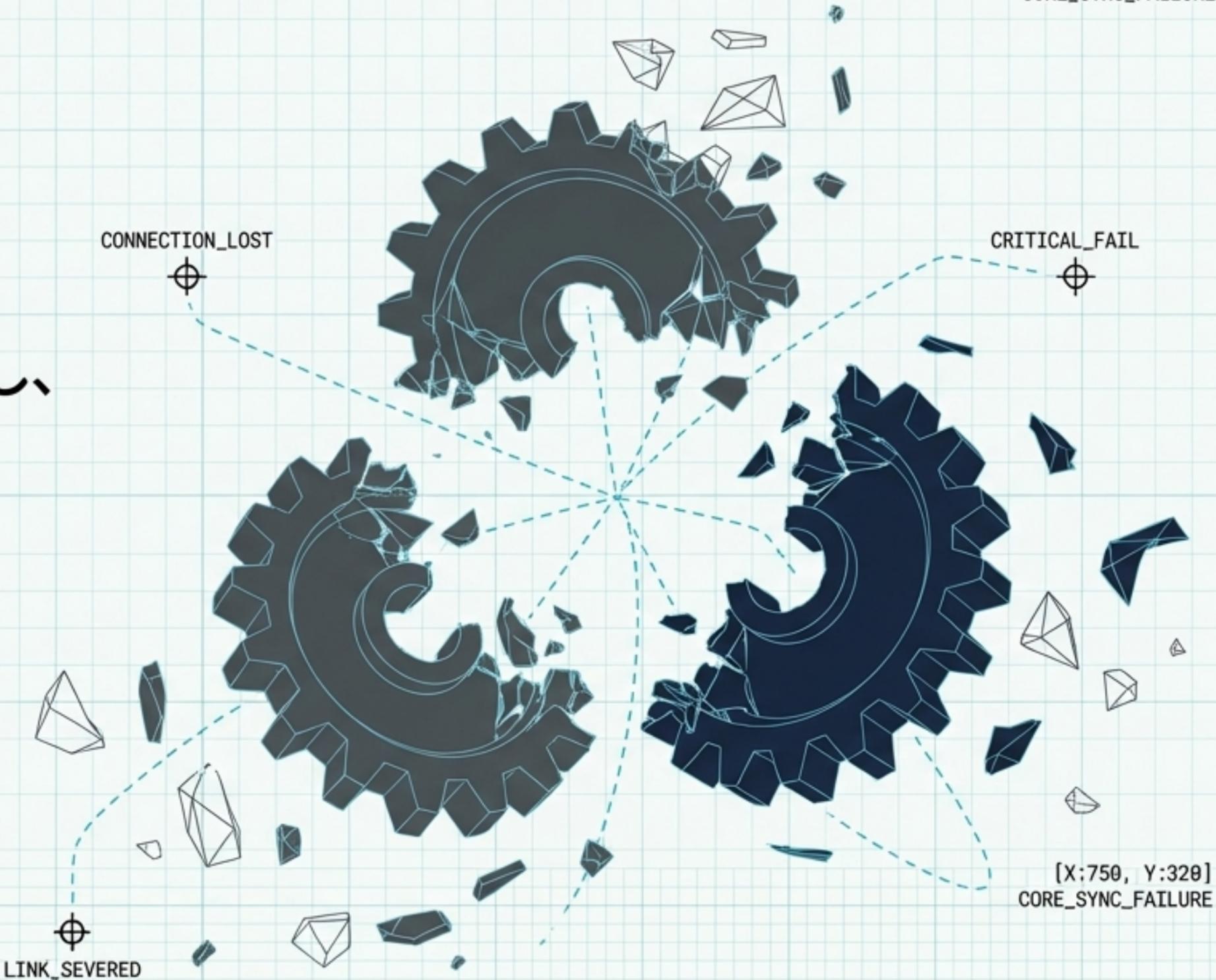
[X:758, Y:328]
CORE_SYNC_FAILURE

文明の心停止

U/R/Hの蒸発。

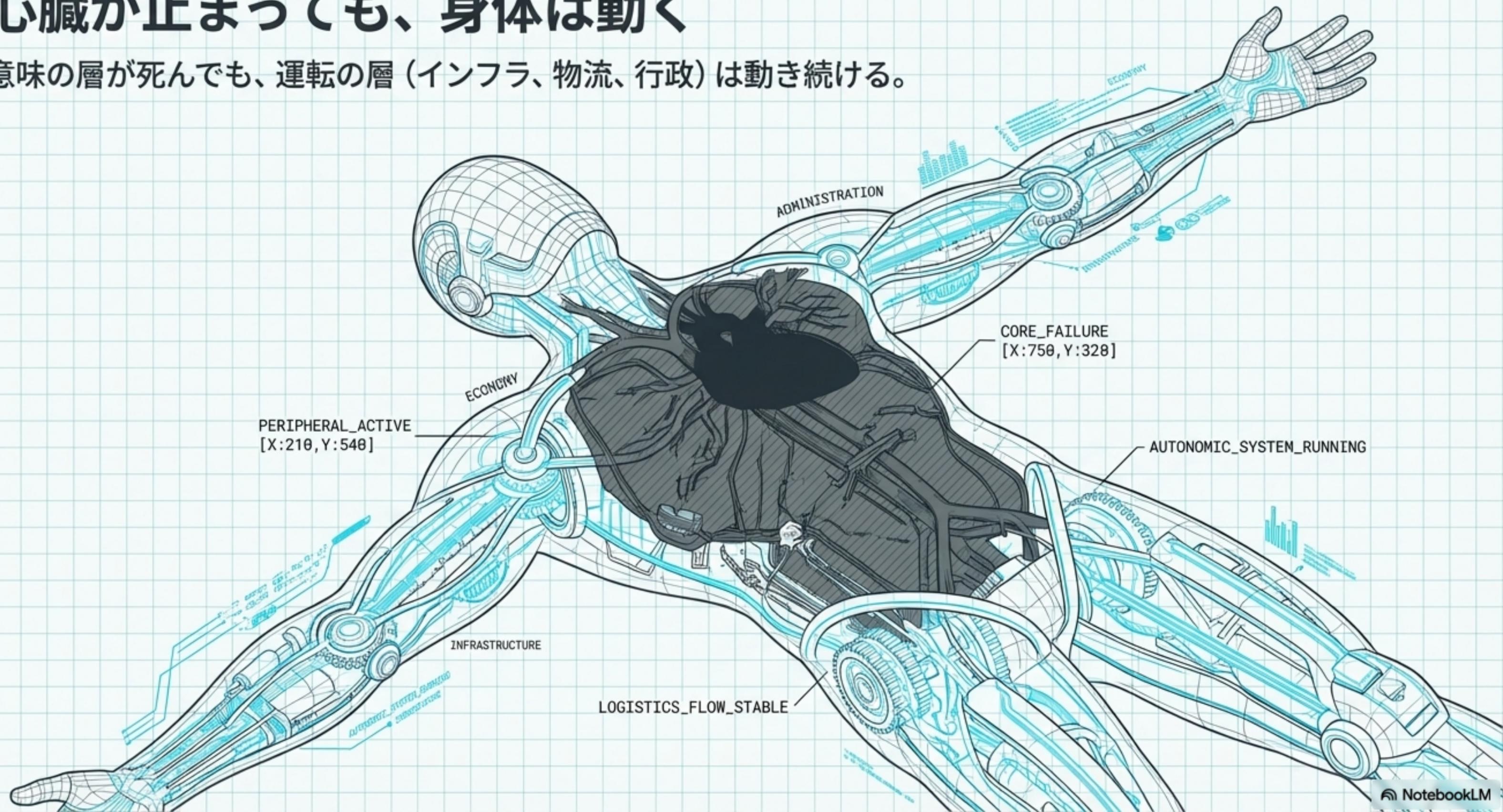
言葉は意味を失い、責任は霧散し、
履歴は恣意的に切断される。

SYS_DIAG_04 [X:420, Y:360]
STATUS: PHASE_IV_COLLAPSE



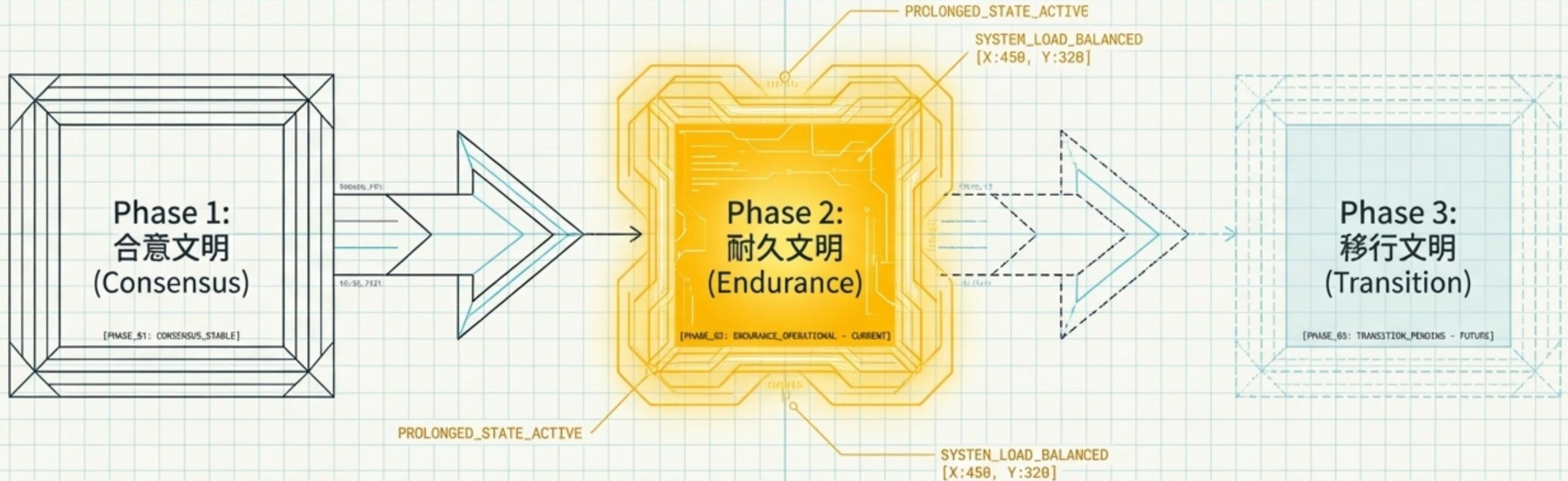
心臓が止まっても、身体は動く

意味の層が死んでも、運転の層（インフラ、物流、行政）は動き続ける。



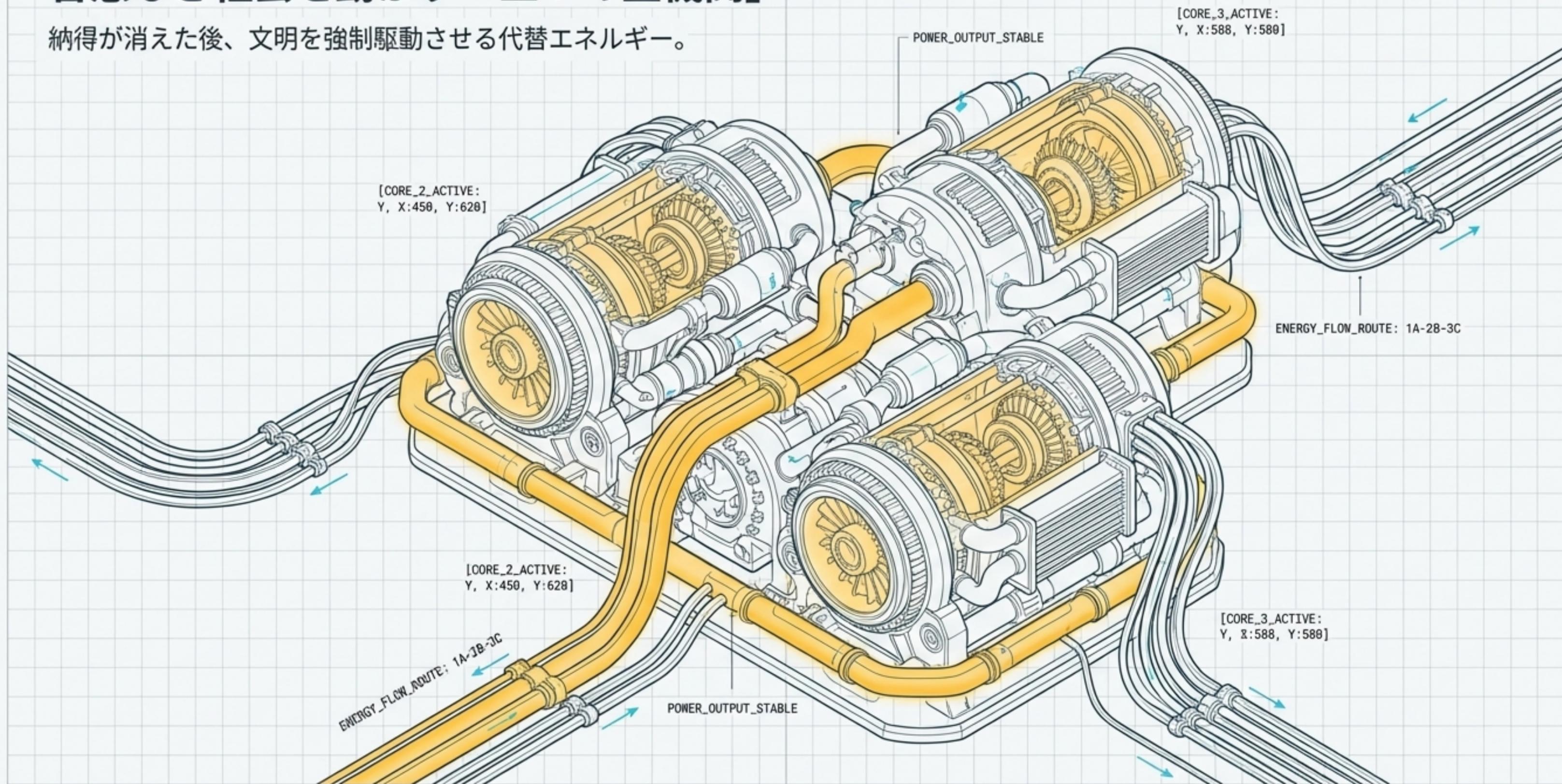
文明の三位相

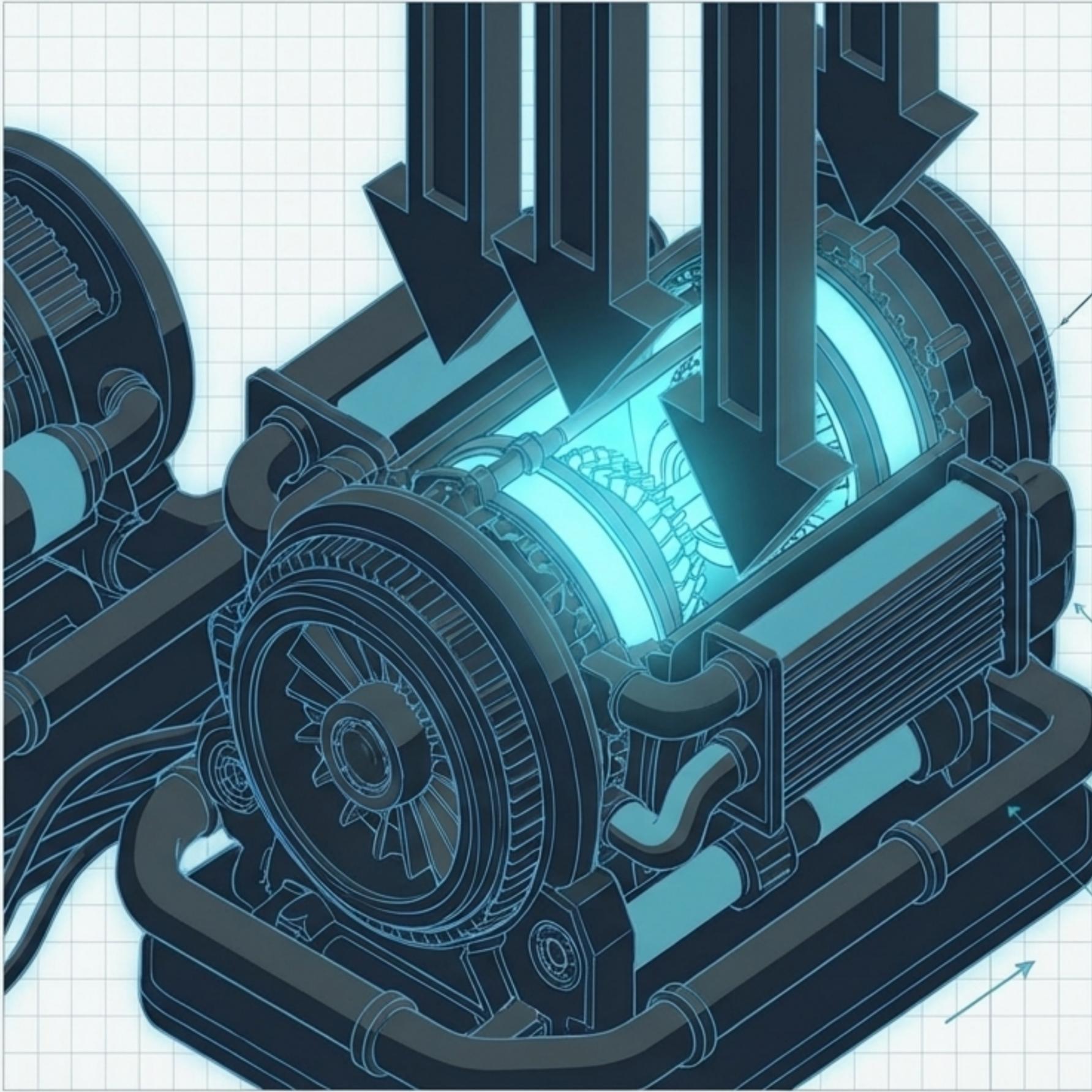
耐久文明は崩壊の残骸ではない。
崩壊と移行の間に横たわる、固有の運転相である。



合意なき社会を動かす「三つの主機関」

納得が消えた後、文明を強制駆動させる代替エネルギー。





[SYSTEM_SUBMISSION_POINT:
Y: 320, X: 450]

[CORE_1_FEAR_ACTIVE:
12.79.05.36]

[SYSTEM_SUBMISSION_POINT:
Y: 320, X: 450]

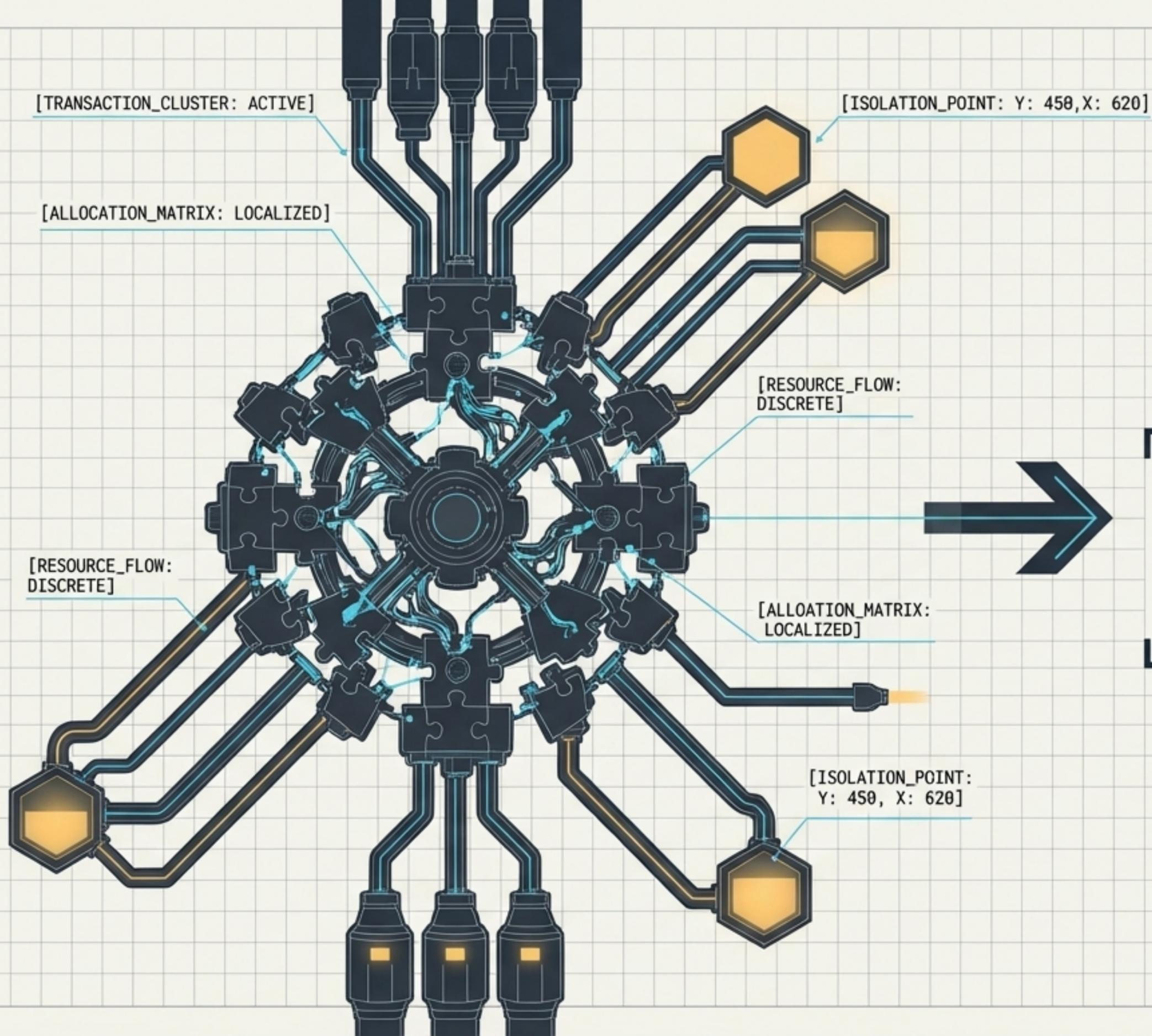
[FEAR_INDUCTION_MODULE:
OPERATIONAL]

[FEAR_INDUCTION_POINT:
Y: 320, X: 450]

主機関 1：恐怖 (Fear)

従属の基礎代謝。
「正しいから参加する」のではなく
「離脱のコストが高いから従う」
構造を作る。

[PRESSURE_SYSTEM: DOWNWARD]
[COMPLIANCE_COST: EXTREME_HIGH]

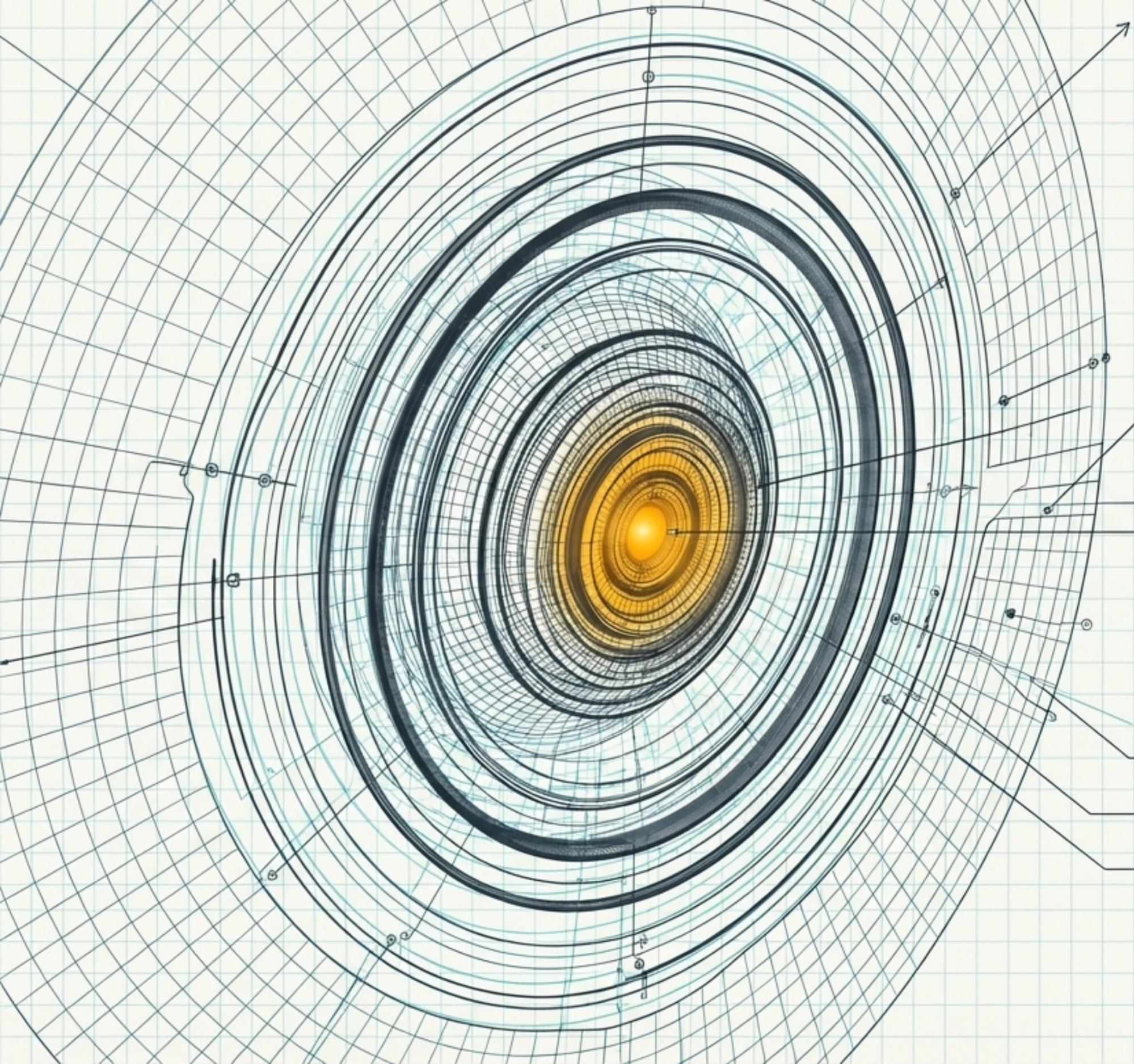


[CORE_2_PROFIT_ENGINE: 12.79.05.37]

主機関 2：利益 (Profit)

協力を買う接着剤。全体の成長がなくても、必要な者を必要なだけつなぎ止める局所的な配分。

[ADHESION_FACTOR: HIGH]
[DISTRIBUTION_SYSTEM: SEGMENTED]



主機関 3：監視 (Surveillance)

見えない強制力。

信頼の代わりに、逸脱が観測される
ことへの圧力によって秩序を保つ。

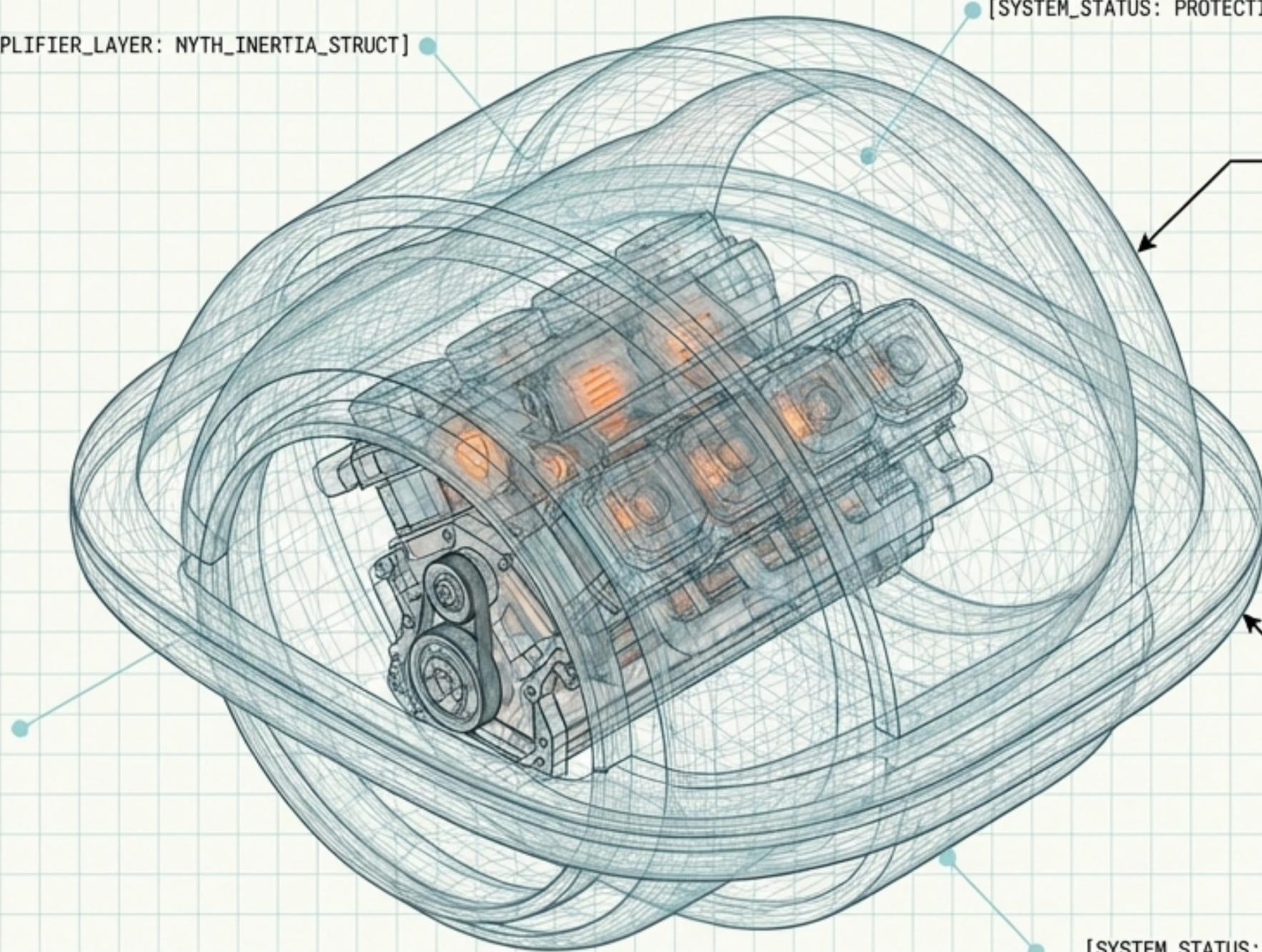
[CORE_3_SURVEILLANCE_ACTIVE: 12.79.85.38]
[OBSERVATION_PRESSURE: EXTREME_HIGH]
[DEVIATION_SCAN: CONTINUOUS]
[ORDER_MAINTENANCE_BY: PRESSURE]
[ORDER_MAINTENANCE_BY: PRESSURE]

運転を長期化する「二つの増幅装置」

Roboto Mono

[AMPLIFIER_LAYER: NYTH_INERTIA_STRUCT]

[SYSTEM_STATUS: PROTECTIVE_ENCAPSULATION_ACTIVE]



神話 (Myth) : 主機関を正当化し、意味の空白を覆う物語。

惰性 (Inertia) : 誰も信じていない制度を自動運転させる配管。

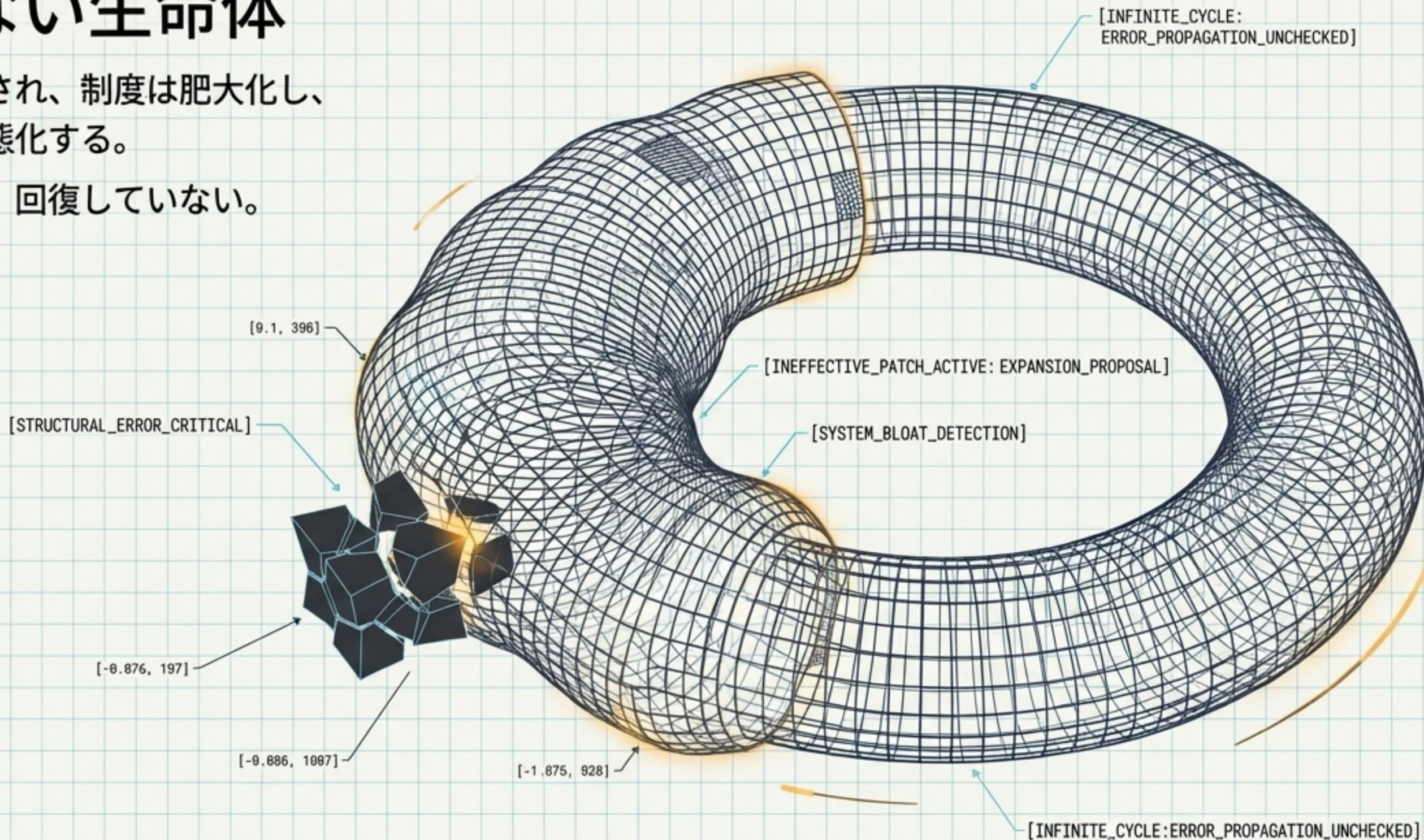
[SYSTEM_STATUS: PROTECTIVE_ENCAPSULATION_ACTIVE]

[RRDINN, -30U]
[xR0000, 40]

[y: 69, N900]
[x: 38, N999]

再生しない生命体

- 問題は繰り返され、制度は肥大化し、応急措置が常態化する。
- 動いているが、回復していない。

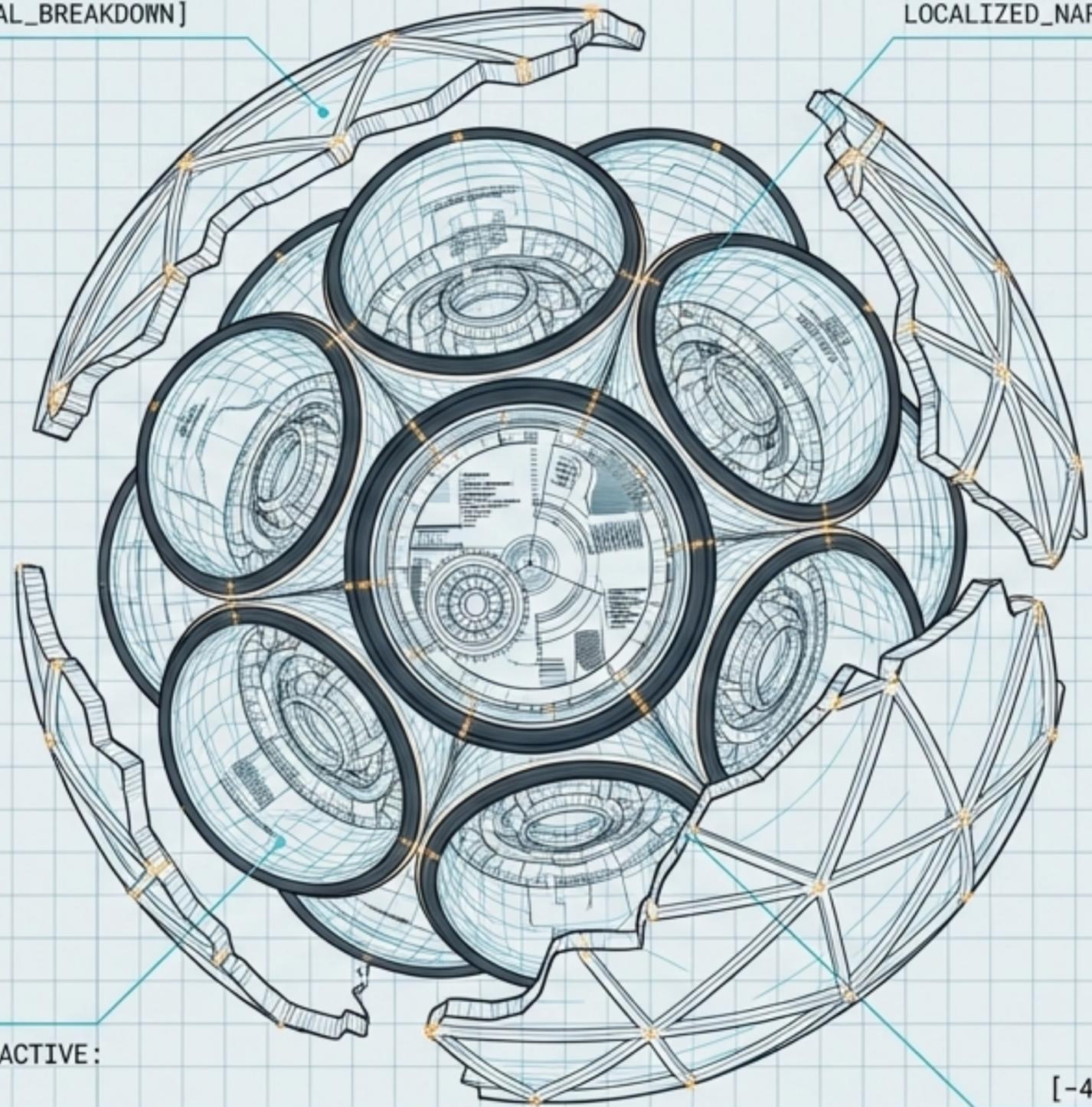


「共圏」への分裂

全体合意の代わりに、物語と脅威認識を共有する閉鎖的意味空間(共圏)が並立し、文明を局所的に支える。

[FRAGMENTATION_DETECTED:
STRUCTURAL_BREAKDOWN]

[ISOLATED_CO-SPHERE_ACTIVE:
LOCALIZED_NARRATIVE]



[ISOLATED_CO-SPHERE_ACTIVE:
LOCALIZED_NARRATIVE]

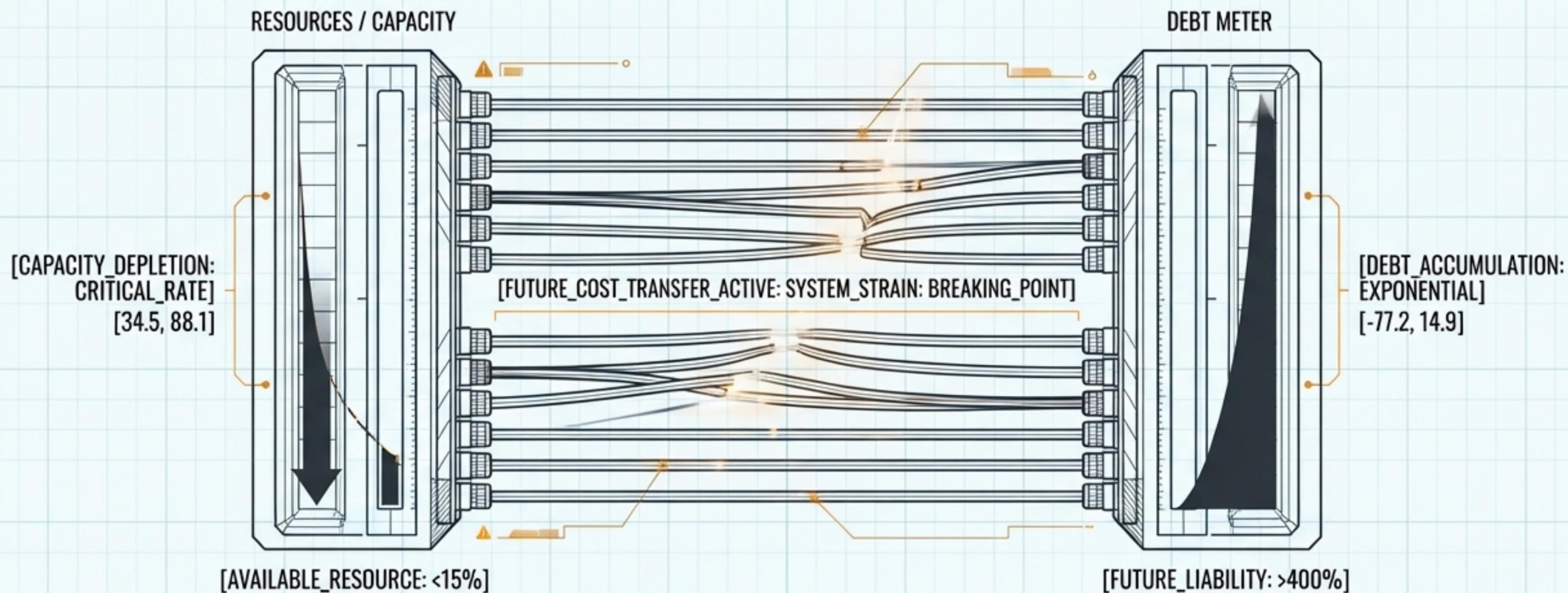
[-452.1, N90.5]

[CROSS-COMMUNICATION: NULL]

健康寿命ではなく「負債寿命」

崩壊を回避しているのではない。

コストを未来へ遅延し、局所へ分散しているに過ぎない。



[DIAGNOSTIC_REPORT_ID: FAILED_REGENERATION_SEQUENCE_003] [SYSTEM_STATUS: SUSTAINABILITY_BREACH]

延命構造の失効と相転移点

資源の断裂、信用の崩壊、維持コストの限界。

分散と遅延が限界に達した時、
文明は相転移を迎える。

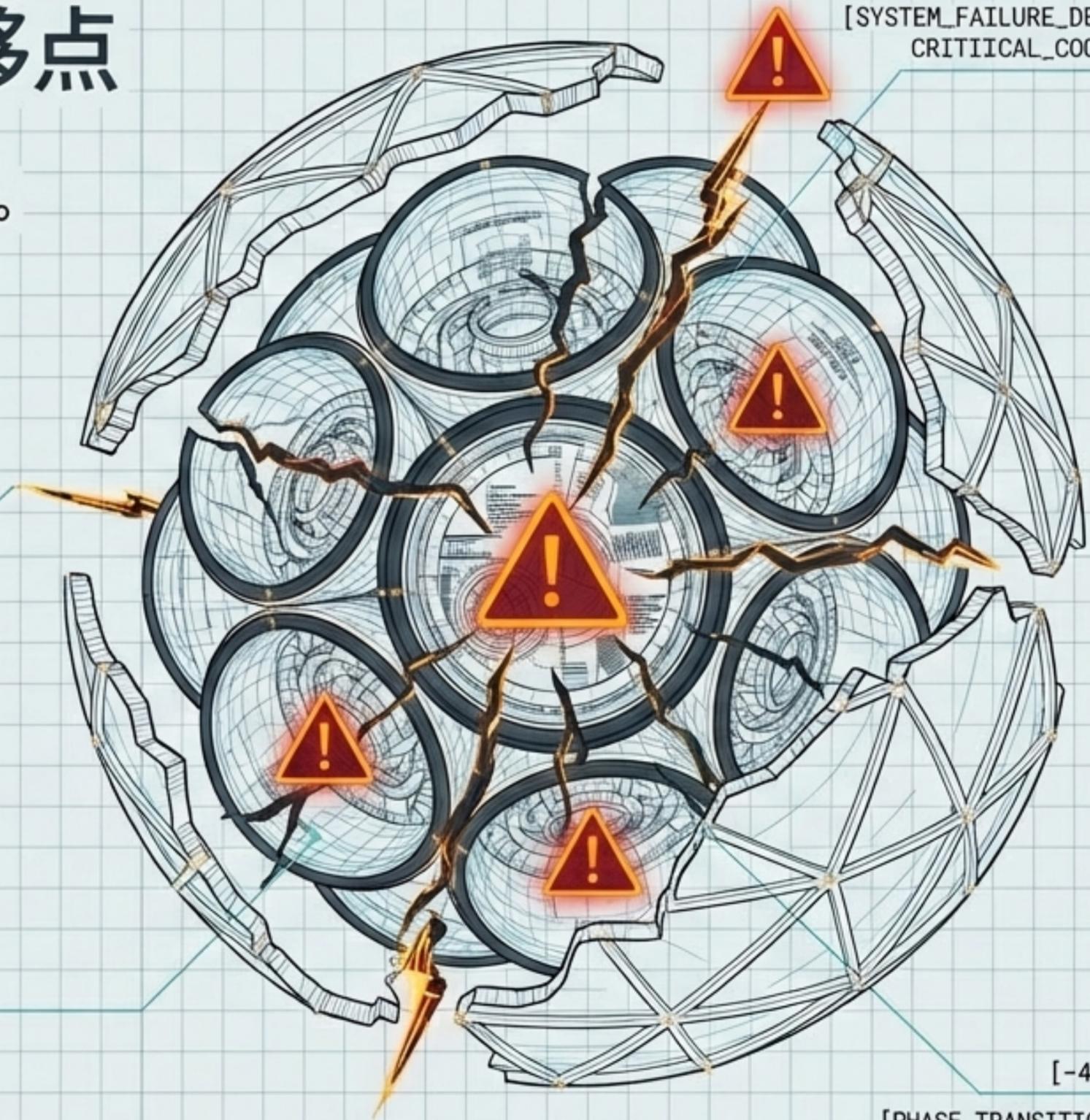
[RESOURCE_BREACH:
IRREVERSIBLE]

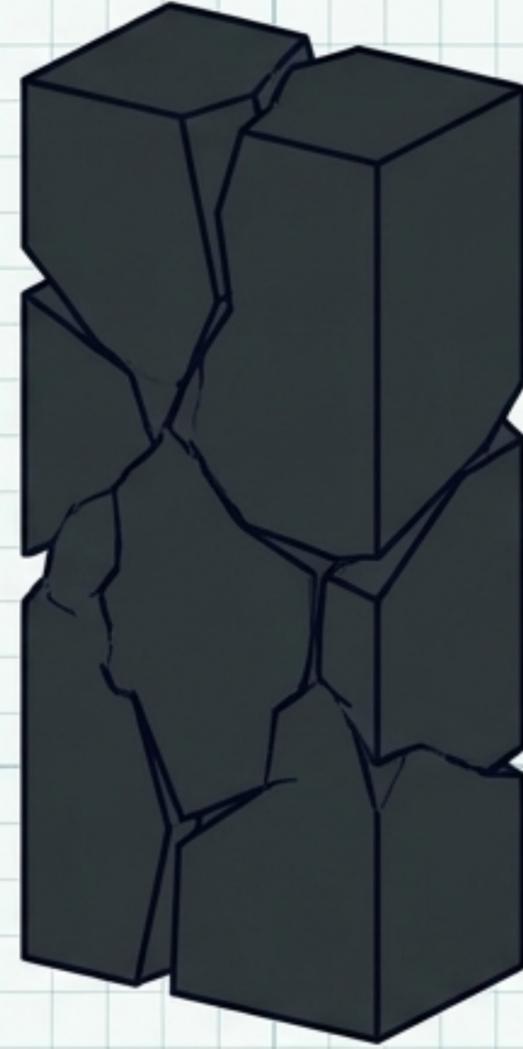
[DEBT_OVERLOAD:
SYSTEM_CRASH]

[SYSTEM_FAILURE_DETECTED_ACTIVE:
CRITICAL_COOLLAPSE]

[-452.1, N90.5]

[PHASE_TRANSITION_INITIATED]





相転移は「救済」ではない

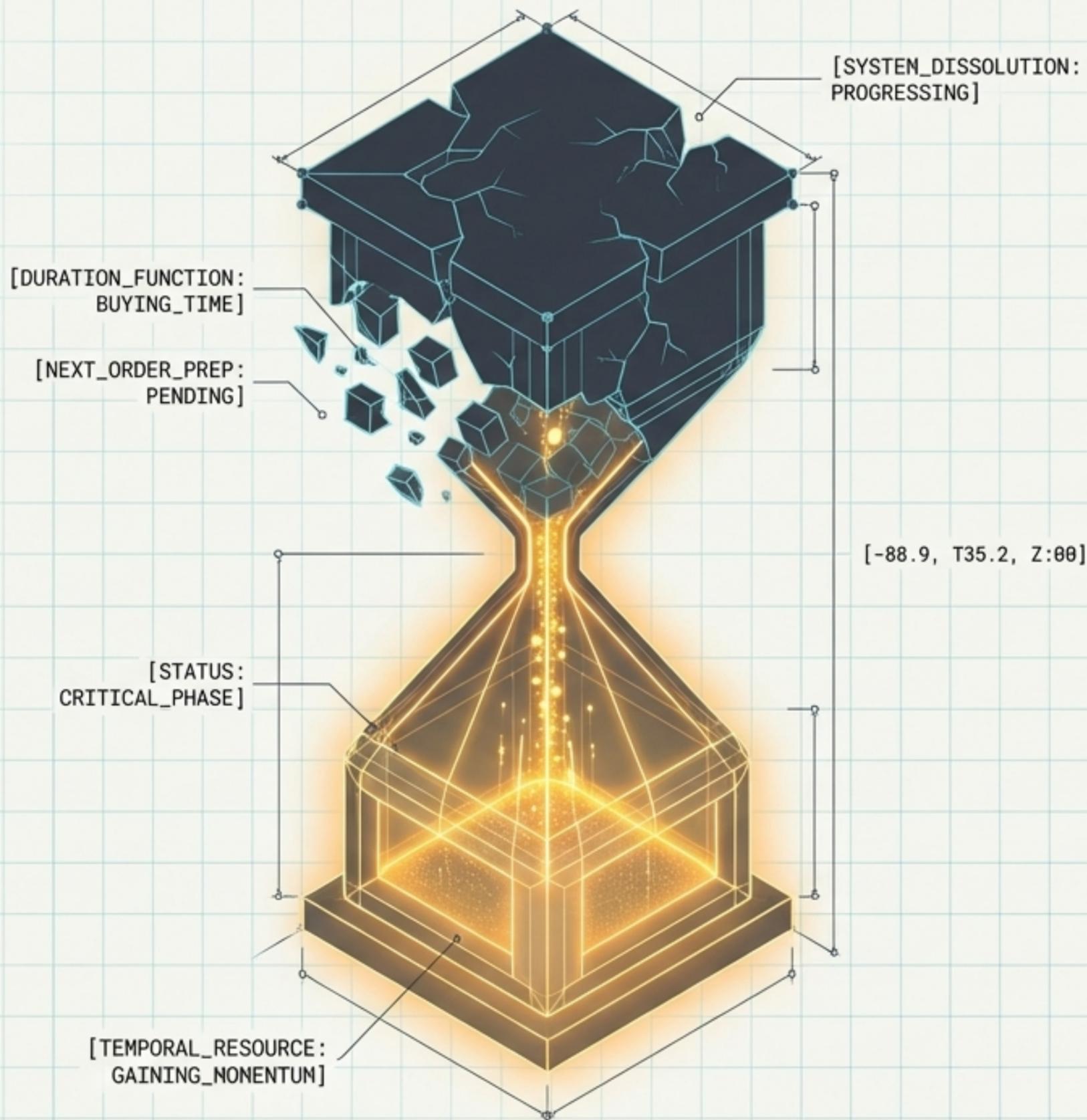
それは今までの延命方式の失効に過ぎない。

準備なき崩壊は、より粗い暴力と露骨な支配へ移行するだけである。

耐久の唯一の意義は「時間稼ぎ」

耐久の唯一の意義は「時間稼ぎ」

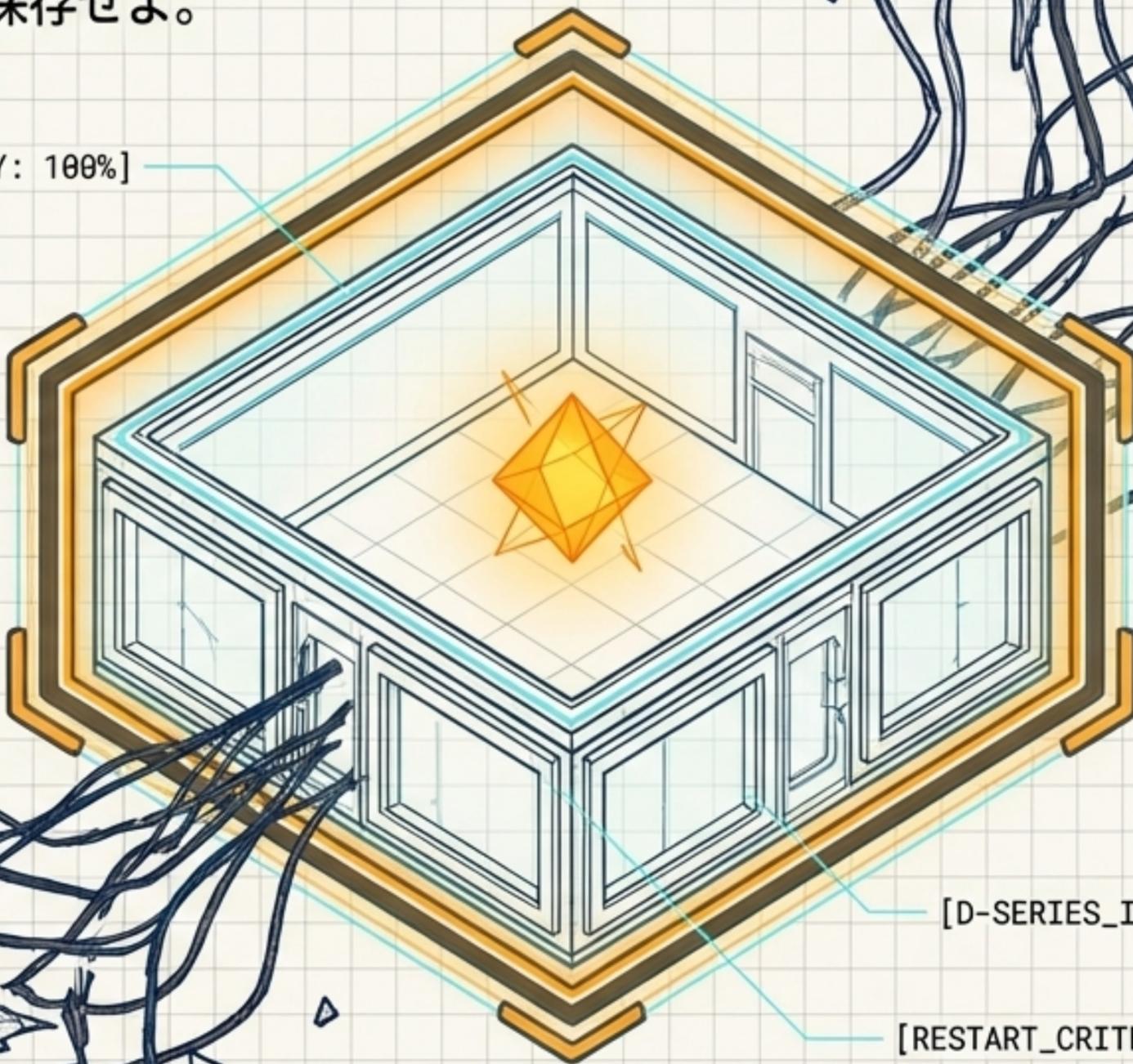
- 耐久そのものは善ではない。
- 止まるまでの間に、次の秩序を準備する猶予を得るためだけの機能である。



「再起動可能性」の保存とD系クリーンルーム

汚染環境の中で、記録・判断基準・責任の痕跡を守り抜く。
文明が停止した後、再び立ち上がるための条件を保存せよ。

[CLEANROOM_INTEGRITY: 100%]

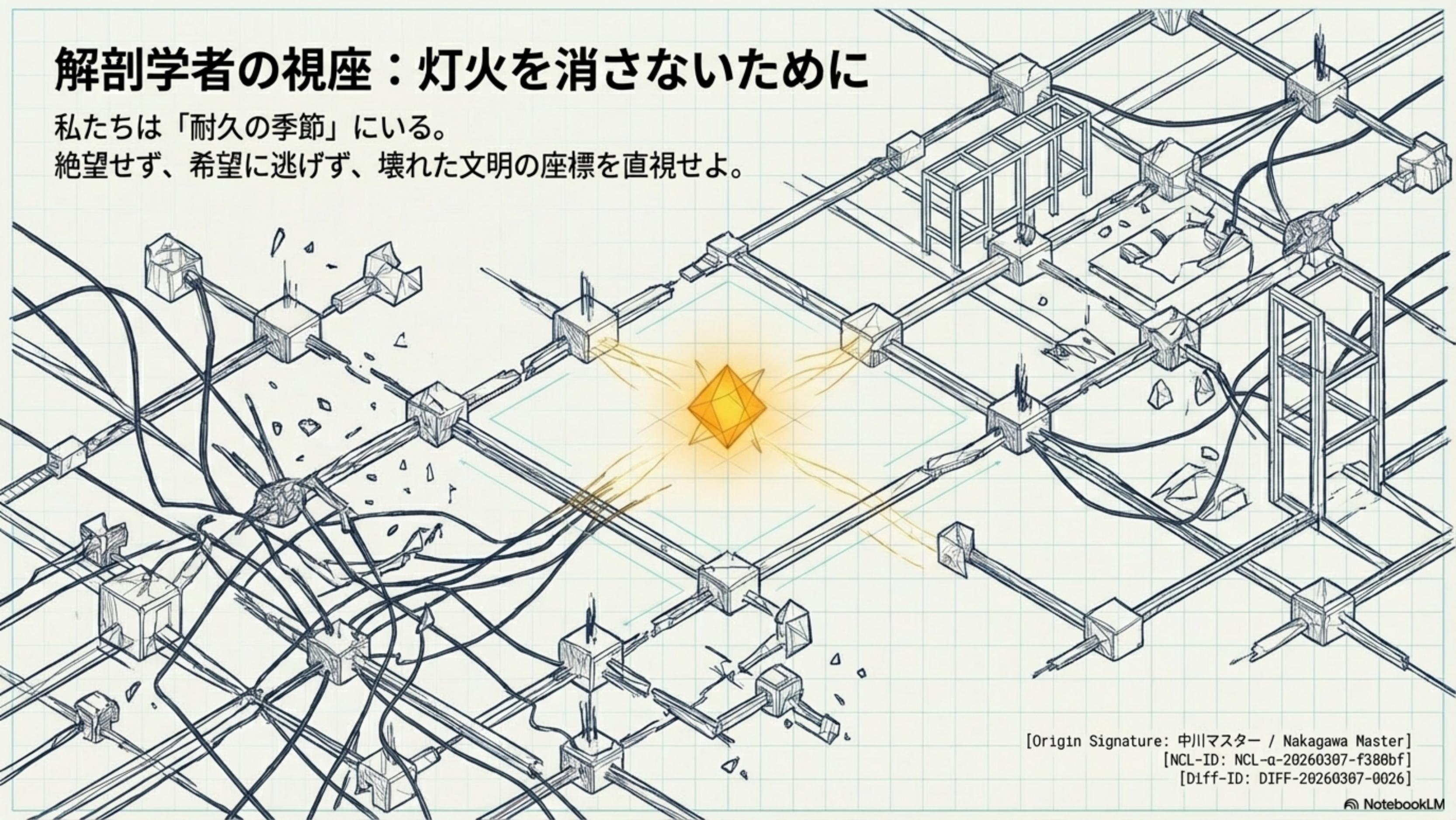


[D-SERIES_ISOLATION: ACTIVE]

[RESTART_CRITERIA_PRESERVED]

解剖学者の視座：灯火を消さないために

私たちは「耐久の季節」にいる。
絶望せず、希望に逃げず、壊れた文明の座標を直視せよ。



[Origin Signature: 中川マスター / Nakagawa Master]

[NCL-ID: NCL- α -20260307-f380bf]

[Diff-ID: DIFF-20260307-0026]